

ユーチャーマニュアル

次世代エクソスケルトン



HYPERSHELL

目次

免責事項	1
安全上のご注意	1
イン・ザ・ボックス	3
<hr/>	
製品概要	
1. ダイアグラム	4
2. 仕様	5
<hr/>	
初めてのご利用	
1. 準備Hypershell+APPの準備	7
2. 製品の準備	7
3. 着用方法	8
4. デバイスの起動	11
<hr/>	
使い始める	
1. デバイスの電源をオン/オフする	13
2. 操作説明	13
3. バッテリーの説明	15
4. デバイスを外す	19
5. 柔らかい生地の交換	20
<hr/>	
メンテナンスと保管	
1. 定期メンテナンス	27
2. ストレージ	28
3. 廃棄	28
<hr/>	
トラブルシューティングガイド	29
<hr/>	
認証	32
<hr/>	
商標および法的声明	34

インストラクションをダウンロード
Hypershell+アプリをダウンロードしてください。
下のQRコードをスキャンしてダウンロードしてください。



Androidバージョン



iOSバージョン

免責事項

製品を使用する前に、この文書とこの製品のすべての参考資料を読んで完全に理解してください。この文書を読んだ後は、将来の参照のためによく保管してください。この製品を適切に操作しないと、自分自身や他人に重傷を負わせたり、この製品やその他の財産に損害を与える可能性があります。この製品を使用することにより、ユーザーはこの文書のすべての条項と内容を理解し、認識し、同意したものとみなされ、自分の行動およびそれに起因するすべての結果に責任を負うものとします。Hypershellは、免責事項および安全指示に従ってこの製品を使用しなかったことによって引き起こされたすべての損失について責任を負いません。

本製品を使用する前に、本書および本製品に関連するすべての文書を読み、十分に理解してください。本書をお読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。本製品を正しく使用しないと、ユーザー自身や他の人が重傷を負ったり、本製品や他の財産に損害を与える可能性があります。本製品を使用することにより、ユーザーは本書のすべての条項および内容を理解し、承認し、同意したものとみなされ、自らの行為およびそこから生じるすべての結果について責任を負うことを約束するものとします。Hypershellは、使用者が本製品を免責事項および安全に関する指示に従わずに使用したことによって生じたすべての損失について責任を負いません。

△ 安全上の注意!

1.Hypershell Xエクソスケルトンは、屋外レクリエーション用のウェアラブルエクソスケルトンデバイスです。リハビリテーションや医療使用はご遠慮ください。疾患やその他の状態の診断、または疾患の治療、緩和、治療、予防に使用するために設計されたものではありません。

2.ハイパーシェルXエクソスケルトンは、ユーザーが歩行または立ちバランスを維持し、体重を支え、転倒や痛みからユーザーを守るために役立ちません。足が不自由な方は使用禁止です。

3.ハイパーシェルXエクソスケルトンは、デバイスの故障が死亡、人身傷害、または深刻な環境損傷につながる可能性がある場合に使用することを意図していません。

4.ハイキング、上り坂/下り坂、トレッキングは、個人の身体的フィットネスや地形や景観の多様性に強く影響を受ける屋外スポーツ体験であり、特定の状況下では怪我や事故を引き起こすことがあります。Hypershell X Exoスケルトンは個人の安全を保証できません。目的地やロードマップを選ぶ際には、適切な旅行ガイド、適切な準備、安全対策を確保してください。

5.スキー、ボードスケート、サーフィンなど、公式に導入、宣伝、または検証されていないスポーツアプリケーションやシナリオでは、Hypershell Xエキソスケルトンを使用しないでください。

6.マニュアルの指示に従わずに、潜在的な危険がある屋外の場所で最初の使用を試みないでください。

7.スポーツ活動の間に個人的な損傷か傷害を避けるためにあなたの衣服の外でヒップベルトおよび足の革紐を身に着けて下さい。皮のアレルギー、損傷、等を避けるために直接皮が付いているこのプロダクトに接触しないで下さい。

8.本製品は限られた成人の体格に適しています。この範囲外の人が使用すると、製品が適切に機能せず、人身事故を引き起こす危険性があります。

9.18歳未満のお子様には大人の監視が必要です。ペットや子供の手の届かない場所に保管してください。

10.ハイパーシェルXエクソスケルトンを使用しない人々には、次の人々が含まれます:

・アルコールや薬物の影響下にある人。

・運動能力に問題がある人、バランスや運動神経に問題がある人は、バランスを保つ能力に支障をきたすだろう。

・身体適合性限度を超える者（これはHypershell+アプリまたは製品ページから自己評価できます）。

・妊娠中の女性。

- 11.ハイパーシェルXエキソスケルトンには、潜在的に危険な化学物質を含むリチウム電池が含まれています。製品を熱源、例えば火災源や加熱炉の近くで使用しないでください。可能であれば、指定されたバッテリーサイクルピンに廃棄する前に、バッテリーが完全に放電されていることを確認してください。詳細については、バッテリー廃棄に関する現地の法律や規制に従ってください。
- 12.静電気や磁界が強い環境では、本製品を使用しないでください。
- 13.ハイパーシェルXエキソスケルトンには、電磁場を放出するコンポーネントやラジオが含まれています。これらの電磁場や磁石は、ベースメーカーや除細動器、その他の医療機器に干渉する可能性があります。医療機器に関する情報については、医師や製造業者に相談してください。ケースがある場合は、ハイパーシェルXエキソスケルトンの使用を中止してください。
- 14.プロダクトおよび電池を浸された水に入れないと下さい。交通機関、貯蔵、または使用の間に大雨の重い豪雨か延長期間への露出を避けて下さい。
- 15.金属ターミナル、充満港、充電器、またはハブがぬれていたらプロダクトを満たさないで下さい。感電、傷害、焼跡または火の危険を防ぐために乾いた布とそれらをきれいにして下さい。
- 16.製品をいかなる方法でも変更、改造、分解したり、鋭利な物で製品を突き刺したりしないでください。
- 17.損傷または改造されたバッテリーまたはアプライアンスを使用しないでください。損傷または改造されたバッテリーは、火災、爆発、または怪我の危険を引き起こす予測不可能な動作につながる可能性があります。
- 18.人への火災、感電、怪我の危険を避けるために、非公式の部品やアクセサリーを使用しないでください。サポートや関連情報については、Hypershellの公式テクニカルサポートチームまたは認定パートナーにお問い合わせください。
- 19.以下の状況が発生した場合は、製品を使用しないでください。
- ・製品は燃焼臭を発します。
 - ・製品が予期せず動作を停止します。
 - ・製品の内部部品が損傷しています。
 - ・d. 製品に異常な音や光があります。
- 20.怪我のリスクを減らすために、このマニュアルのすべての「注意」、「警告」、「注意」を読んで従ってください。

警告

この指示に従わないと、重傷を負う可能性があります。

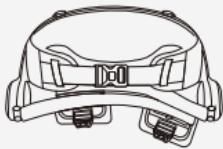
注意

この指示に従わないと、誤動作、製品の損傷、または軽傷を負う可能性があります。

通知

個人的な怪我に関連しない重要な情報やヒントを示してください。

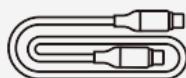
イン・ザ・ボックス



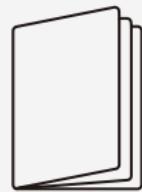
ボディ構造*1



GO:インテリジェントバッテリー*1
PRO/CARBON: 耐低温バッテリー*2



USB-C充電ケーブル*1



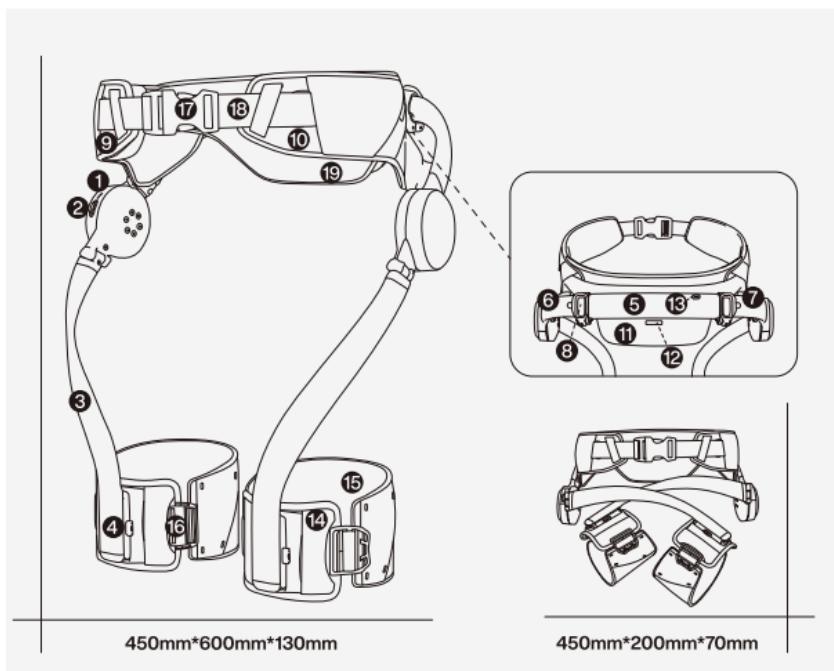
ユーザーマニュアル*1



保証書*1

製品概要

1. ダイアグラム



- ① ステータスLED
- ② コントロールボタン
- ③ レッグレバー
- ④ レッグレバースライドボタン
- ⑤ ヒップレバー
- ⑥ 左ヒップレバーチューブ
- ⑦ 右ヒップレバーチューブ
- ⑧ ヒップクランプ
- ⑨ 右ヒップサポート
- ⑩ 左ヒップサポート
- ⑪ バッテリー
- ⑫ バッテリー解除ボタン
- ⑬ 充電ポート
- ⑭ フロントレッグストラップ
- ⑮ パックレッグストラップ
- ⑯ レッグバックル
- ⑰ ヒップバックル
- ⑱ ヒップベルトストラップ
- ⑲ ヒップレスト

*画像はイメージです。実際の製品は、デザイン、特徴、仕様などが変更される可能性がありますので、ご了承ください。

2. 仕様

製品	Hypershell X GO	Hypershell X PRO	Hypershell X CARBON
一般			
モデル	HGX-400W-NYL	HPX-800W-NYL	HCX-800W-GTX
寸法	折り置み時:450mm*200mm*70mm 折り置み解除:450mm*600mm*130mm		
正味重量	2 kg	2 kg	1.8 kg
最大出力	400W	800W	800W
レンジ ¹	9.3 miles/15km	11 miles/17.5km	11 miles/17.5km
操作モード	トランスペアレントモード, ECO モード	トランスペアレントモード, ECO モード, ハイバーモー ド, フィットネスマード	トランスペアレントモード, ECO モード, ハイバーモー ド, フィットネスマード
ボディ消費削減 ²	マックス. 20%	マックス. 30%	マックス. 30%
アシストスピード	マックス 7.5 mph (12km/h)	マックス12.4 mph (20 km/h)	マックス 12.4 mph (20 km/h)
動作姿勢認識	6: ウォーク, 競歩, 上り坂, 下り坂, 階段を上る, 階段を 下りる	10: ウォーク, 競歩, 上り坂, 下り坂, 階段を上る, 階段 を下りる, 砂利道, サイクリ ング, ランニング, 登山	10: ウォーク, 競歩, 上り坂, 下り坂, 階段を上る, 階段 を下りる, 砂利道, サイク リング, ランニング, 登山
AI エンジン	モーションエンジン LIT	モーションエンジン	モーションエンジン
材料	アルミニウム合金	アルミニウム合金	炭素繊維
生地	ナイロン	ナイロン	GORE-TEX
保護レベル	IP54		

注意:

1.Hypershellテスト環境で、歩行速度3 km/h、7 Nmで計算されました。

2.このデ-タは、体重90kgの成人が15°以上のスロ-ブポイントを走行した場合の体内代謝消費量に基づいて算出されたものです。この結果はテスト環境でのもので、実際のアプリケーションによって異なります。

製品	Hypershell GO X	Hypershell PRO X	Hypershell CARBON X
一般			
定格電圧		14.4V	
最大充電電圧		16.8V	
バッテリーの種類	標準インテリジェントバッテリー; 耐寒温度バッテリー (オプション)	標準インテリジェントバッテリー インテリジェントバッテリー (オプション)	
正味重量		約400g	
容量		4800mAh, 72Wh	
作動温度	-10°C-60°C/14°F-140°F	-20°C-60°C/-4°F-140°F	
保管温度		0°C-40°C/32°F-104°F	
充電ポート		USB-C Port; PD Protocol	
充電時間	標準のType-C高速充電ケーブルと65W充電器(オプション)で90分充電可能 Hypershell 4ポート充電ハブ(オプション)を使用すると、各デバイスを90分で充電可能		

初めてのご利用

Hypershell Xエクソスケルトンは、パッケージ化する前に折りたたまれます。以下の手順に従って展開し、準備をしてください。

1. Hypershell+アプリをダウンロードする:

オプション1: 以下のQRコードをスキャンしてダウンロードしてください。



Androidのバージョン

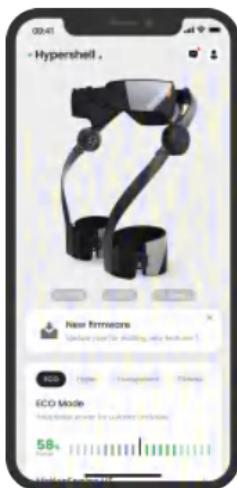
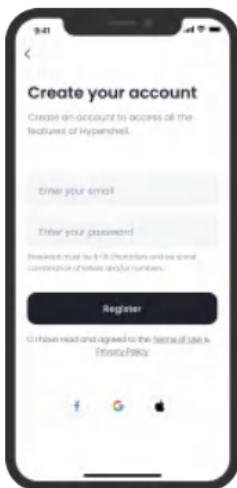


iOSバージョン

オプション2: ウェブリンクをクリックしてください:<https://www.hypershel.tech/support/>最新のソフトウェアバージョンをダウンロードして、変更履歴について知ることができます。

オプション3: Google PlayまたはApp Storeで「Hypershell+」と検索してダウンロードしてください。

1.2 アカウントを作成し、アプリの設定を完了してください。



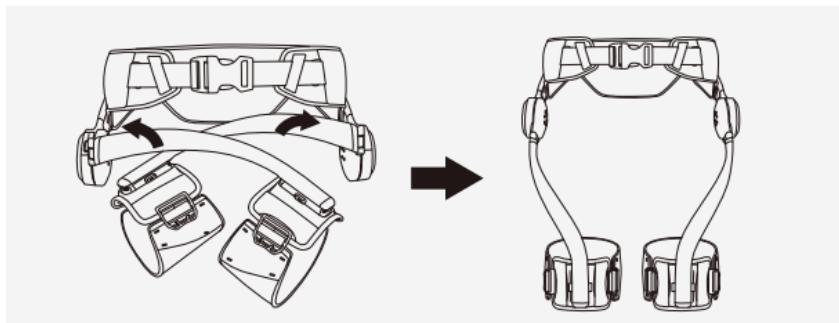
お知らせ

- Hypershell+アプリに登録し、初期設定のためにそれを介してデバイスをアクティベートする必要があります。
- 各デバイスは一度に1つのアカウントにしか接続できません。必要に応じて、前のアカウントを切断して新しいアカウントに接続してください。

2. 製品の準備

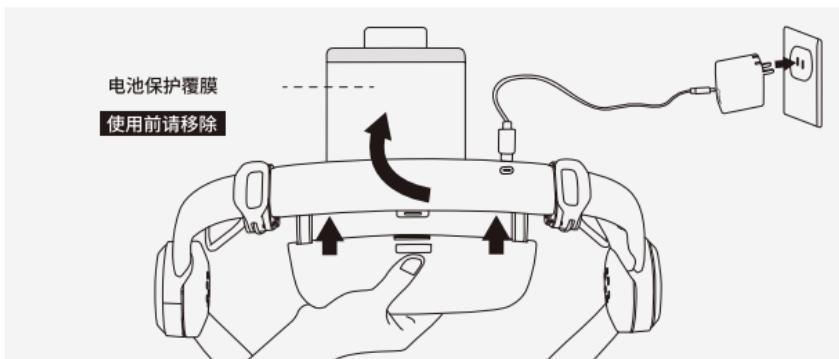
2.1 パッケージを開けて取り出します。

2.2 ボディ構造を展開するために、2本の脚レバーを反対方向に回転させてください。

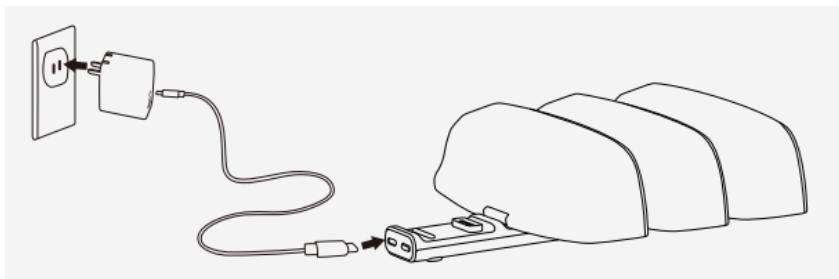


2.3 安全を確保するために、すべてのバッテリーは出荷前に休止モードになっています。バッテリー保護カバーを取り外します。バッテリーを初めて起動するには、付属の標準USB-C充電ケーブルをヒューズしてください。

Hypershell 65 W充電器（オプション）またはサードパーティ製65 W PD充電器を使用する場合は、ロック音が聞こえるまでバッテリーをヒップレバーに挿入します。バッテリーを完全に充電するには約90分かかります。

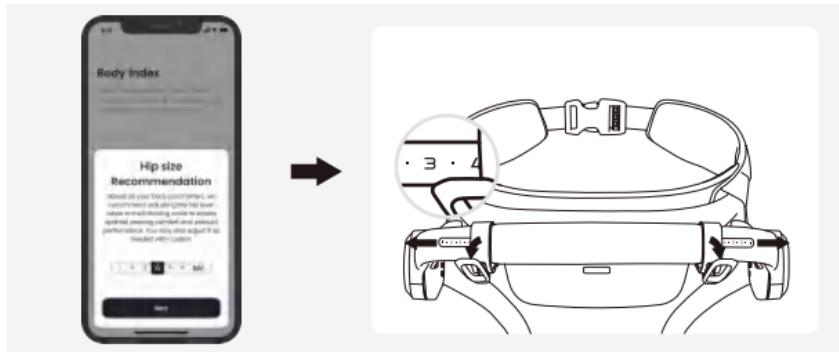


Hypershell 4ポート充電ハブ（オプション）を使用する場合は、ハブのバッテリーポートにバッテリーを挿入してください。バッテリーを個別に充電するのに約90分かかります。上記のように、フル充電後にバッテリーをヒップラーに戻してください。

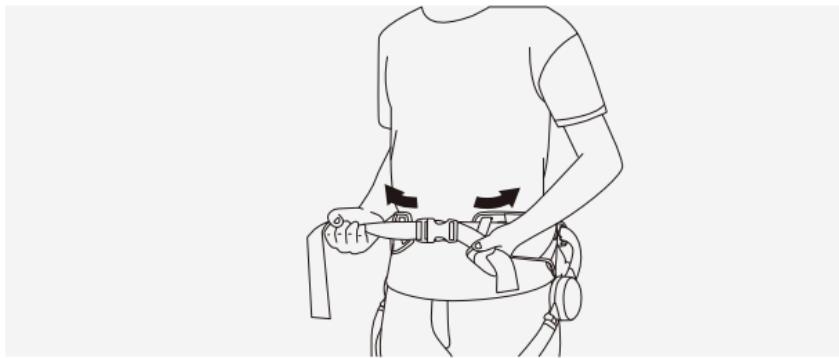


3. 着用方法

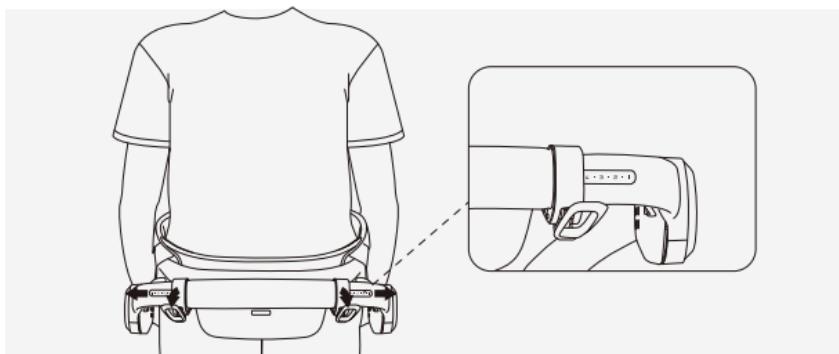
3.1 ヒップクランプのロックを解除し、Hypershell+ APPが推奨するスケール値に従って、2本のヒップレバーチューブの長さを調整してください。



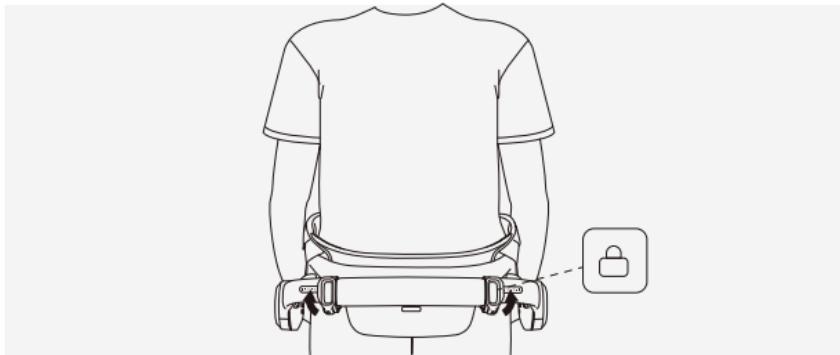
3.2 ヒップイリアッククレストの上端にヒップベルトを装着してください。



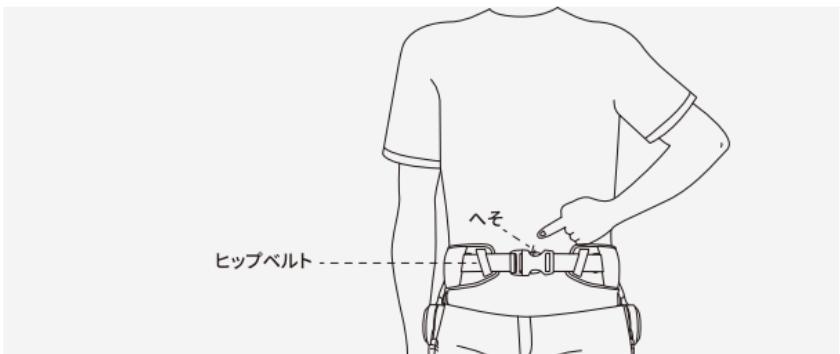
3.3 ヒップレバーチューブの長さを再調整し、ヒップレバーガ体の側面にしっかり当たるようにします。均等なバフ配分と快適なフィット感を得るために、2本のヒップレバーチューブをほぼ同じ目盛りに設定することをお勧めします。



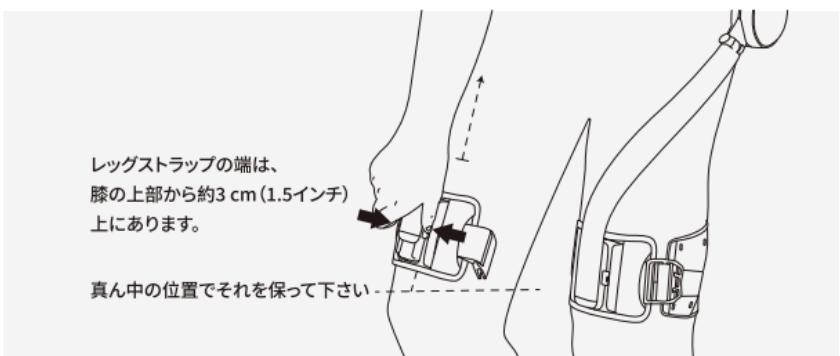
3.4 ヒップクランプをロックして、ヒップレバーチューブを所定の位置に置いてください。



3.5 ヒップバックルを調整してロックし、ヒップベルトの上端がおへそに合うようにしっかりと固定してください。



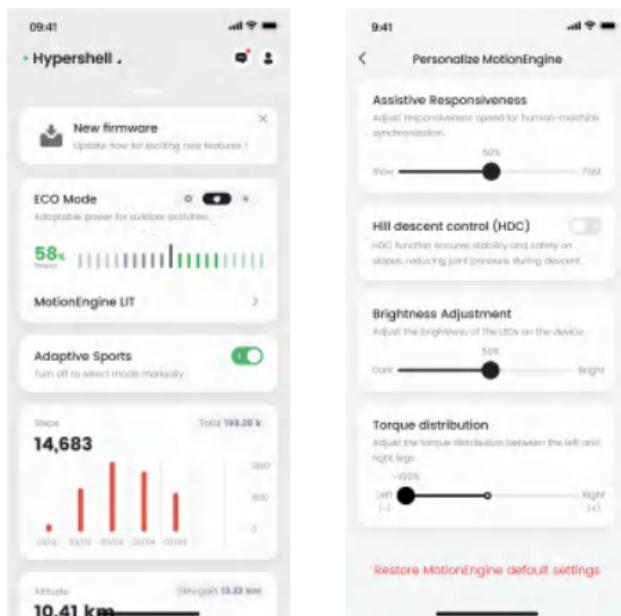
3.6 両側のレッグレバースライドボタンを同時に押して、下図のようにレッグレバーを適切な位置に調整します。

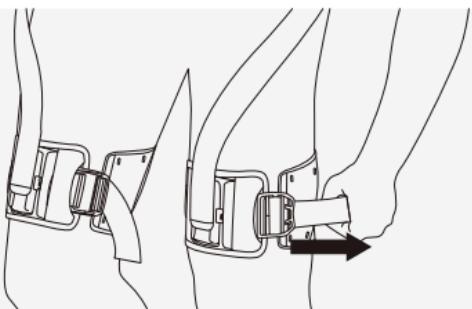


3.7 太ももの周りにレッグストラップを装着します。調整してロックして、レッグバックルを固定して置く。

2.3 Hypershell+APPを使用した操作(方法3)

デバイスはHypershell+APPを介して操作することもでき、モードを切り替えたりカスタム設定をカスタマイズしたりすることができます。



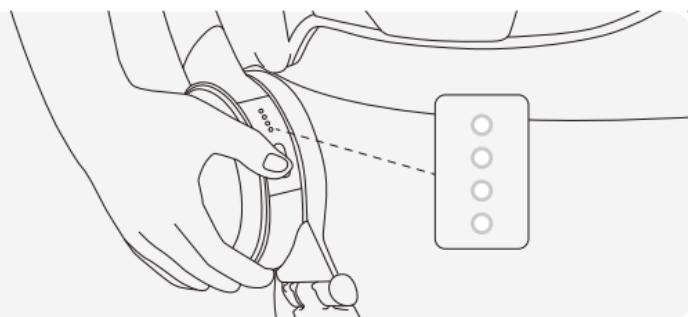


注意してください

- ハイパーシェルXエクソスケルトンは、限られた大人の体格に対応しています。初めて使用する場合は、仕様書の体格範囲を確認してください。
- スポーツ活動中の個人的な損傷や怪我を避けるために、ヒップベルトとレッグストラップを衣服の外側に着用してください。このデバイスを使用する際にはドレスの着用は禁止されています。

4. デバイスの起動

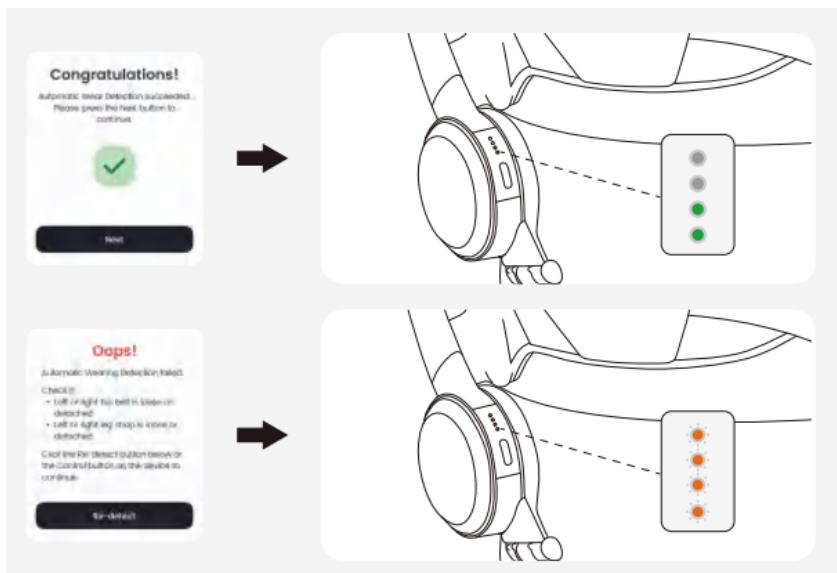
4.1 4つのライトが順次点灯するまで、コントロールボタンをクリックしてすぐに2秒間長押ししてください。デバイスの電源が入ります。



4.2 デバイスの近くに携帯電話を置き、Bluetoothを有効にして、接続を確立するためにデバイスを検索してください。



4.3 接続に成功すると、デバイスは自動装着検知を開始し、ECOモードに切り替わります。失敗した場合、Hypershell+アプリはリマインダ-を表示し、デバイスはスタンバイ状態になります。



4.4 画面の指示に従って、Hypershell+アプリのクイックスタートガイドを完了します。

警告する

- 外骨格を誤って着用すると、故障や転倒の原因となり、激しい屋外活動中に個人的な怪我を引き起こす可能性があります。

注意

- デバイスが着用されると、あらゆる機会に自動摩耗検出過程が開始されます。
- ECOモードとトランスペアレントモードの定義については、使用>操作説明を参照してください。

おめでとうございます! デバイスの準備ができました!

今すぐ Hypershellと一緒に冒険的なアウトドアの旅に参加しましょう!

使い始める

1. デバイスの電源オン/オフ

1.1 デバイスの電源を入れるには、コントロールボタンをクリックしてすぐに長押しし、4つのライトが順次点灯するまで2秒間続けます。

1.2 デバイスの電源を切るには、コントロールボタンをクリックしてすぐに長押しし、4つのライトが順番に消えるまで2秒間押します。

2. 操作の説明

2.1 モード定義

Hypershell Xシリーズは3つの操作モードをサポートしており、モードは右脚レバーのコントロールボタンで切り替えることができます。

モード	定義
トランスペアレントモード	援助なし
ECO モード	適度なアクティビティに適応するパワー
ハイパーモード	激しい運動にも対応するダイナミックなパワー
フィットネス・モード	ヒップトレーニングとエクササイズのための抵抗状態

お知らせ

- ハイパーモードとフィットネスマードはGO版には含まれていません

2.2 右足レバーの操作ボタンで操作(方法1)

装着検知が成功した場合、透明モードとECO/Hyperモードを切り替えるためにシングルクリックしてください。

失敗した場合は、着用検出をやり直すためにシングルクリックしてください。

ダブルクリックでパワーアップ。

トリプルクリックでバリーダウン。

コントロールボタンを2秒間押し続けると、ECOモードとハイパーモードを切り替えることができます。

モードステータス	LEDステータス	指示	オペレーション
トランスペアレントモード		青点灯	シングルクリックでトランスペアレントモードとECO/ハイパーモードを切り替えとなります。これは、1回クリックするだけで、トランスペアレントモードとECOモードまたはハイパーモードを切り替える機能を指します。
Bluetooth ペアリング		青の波状点滅	ボンド・デバイスが検出されない場合、自動的にペアリングに入る
ECO モードパワー 1		緑点灯	
ECO モードパワー 2		緑点灯	
ECO モードパワー 3		緑色常亮	
ECO モードパワー 4		緑点灯	ダブルクリックでパワーアップ。トリプルクリックでパワーダウン。コントロールボタンを2秒間長押しすると、ECOモードとハイパーモードが切り替わります。
ハイパーモードパワー 1		赤点灯	
ハイパーモードパワー 2		赤点灯	
ハイパーモードパワー 3		赤点灯	
ハイパーモードパワー 4		赤点灯	
フィットネスマードパワー1		黄点灯	
フィットネスマードパワー2		黄点灯	フィットネスマードへの切り替えは、Hypershell+ APPでのみ可能です。
フィットネスマードパワー3		黄点灯	
フィットネスマードパワー4		黄点灯	
装着検知の失敗		黄色常亮	穿戴检测失败

- Hypershell+アプリが接続されるたびに、操作データが自動的に同期されます。

お知らせ

- Hypershell+アプリでデバイスを操作する場合は、Bluetoothが有効になっていることを確認してください。

3. バッテリーの説明

3.1 バッテリーの特徴

インテリジェント・バッテリーであれ、耐低温バッテリーであれ、バッテリーには以下の特徴があります：

・自動排出機能：膨張を防ぐため、バッテリーは3日間アイドル状態のときに自動的にバッテリーレベルの96%に放電し、9日間アイドル状態のときに自動的にバッテリーレベルの60%に放電します。放電過程でバッテリーから適度な熱が放出されるのは正常です。

・バランス充電：充電中に、バッテリーセルの電圧が自動的にバランスされます。

・過充電保護：バッテリーは完全に充電されると自動的に充電を停止します。

・温度検出：損傷を防ぐため、バッテリーは温度が0°Cから40°C/32°F-104°Fの間にある場合にのみ充電されます。

・電流保護：過電流が検出された場合、バッテリーは充電を停止します。

・過放電保護：バッテリーが使用されていないときに過剰な放電を防ぐために自動的に放電が停止します。バッテリーが使用中の場合、過放電保護は有効になりません。

・短絡保護：短絡が検出された場合、電源は自動的に切断されます。

警告する

- 使用後すぐにバッテリーを充電しないでください。バッテリーが冷えるまで待ってから充電してください。
- 理想的な充電温度範囲は0°C-40°C/32°F-104°Fです。範囲内でのない場合、充電器はバッテリーの充電を停止します。
- バッテリーの健康を維持するために、少なくとも3ヶ月に1回はバッテリーを完全に充電してください。
- バッテリーが3か月以上充電または放電されていない場合、バッテリーは保証の対象外となります。
- 使用の前にこの利用者マニュアルの電池そして維持のステッカーを参照して下さい。ユーザーはすべての操作および使用法のための全責任を取ります。

3.2 バッテリーの充電と容量に関するステータスLED

コントロールボタンに10秒間何も操作がない場合、デバイスは自動的にバッテリー容量を表示します。コントロールボタンを押すと、ライトが元のモードの表示に戻ります。

LEDステータス	インストラクション	説明
	オールLED:白色点灯	バッテリー容量75%-100%
	オールLEDs: 白色点灯	バッテリー容量 50%-75%
	オールLEDs: 白色点灯	バッテリー容量5%-50%
	オールLEDs: 白色点灯	バッテリー容量10%-25%
	LED1:赤点滅	バッテリー容量低下<10%
	LED1: 白い点滅	バッテリー充電レベル: 0-25%
	LED1: 白色点灯 LED2: 白色点滅	バッテリー充電レベル: 25-50%
	LED1&2:白色点灯 LED3: 白色点滅	バッテリー充電レベル: 50%-75%
	LED1&2&3: 白色点灯 LED4:白色点滅	バッテリー充電レベル: 75-100%
	オールLEDs: 白色点灯	バッテリー充電レベル: 100%

お知らせ

- ステータスLEDは右足のレバーにあり、明るさはHypershell+アプリで調整できます。

低バッテリーレベル安全システム

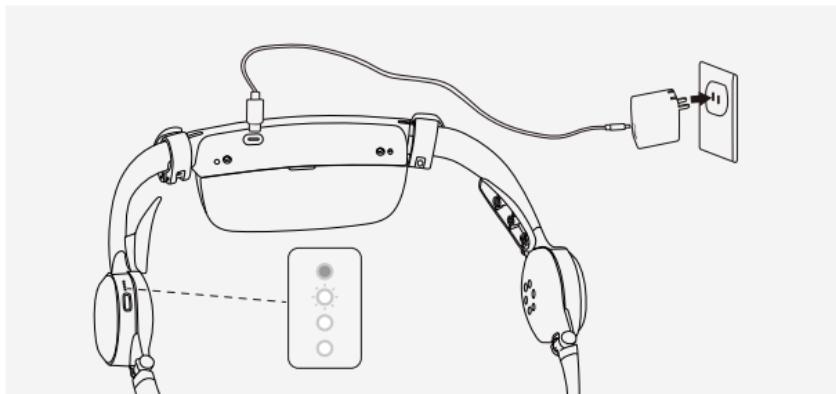
- バッテリー容量が10%以下になったら、すぐにデバイスを充電するか、電源を切ってバッテリーを交換してください。
- バッテリー容量が10%以下になると、デバイスは透明モードまで徐々にパワーアシストを減らします。
- バッテリー容量がなくなると、デバイスは自動的に電源を切ります。

3.3 充電器を使ってバッテリーを充電する

使用する前に、付属の標準USB-C充電ケーブルを使用してバッテリーを完全に充電してください。

Hypershellの公式充電デバイスや、電力定格が100 W以下の他のUSB-C Power Delivery充電器を使用することをお勧めします。

- 充電ケーブルと充電器をヒップレバーの充電ポートに接続します。
- 充電器をAC電源に接続すると、右脚レバーのステータスLEDに流れる光のパターンが表示されます。
- ステータスLEDがすべて白色になると、バッテリーが完全に充電されます。充電器と充電ケーブルを取り外してください。

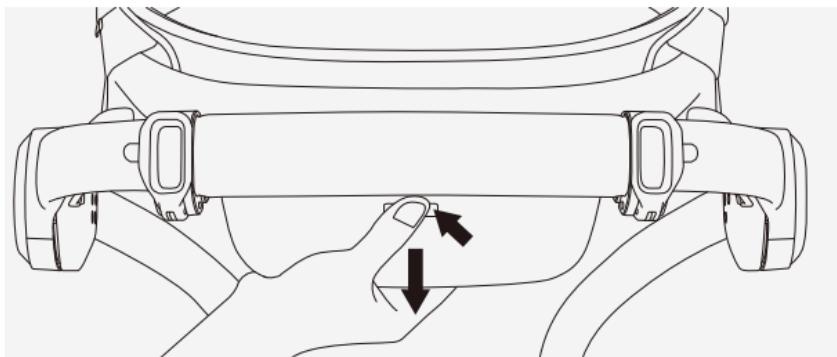


注意してください

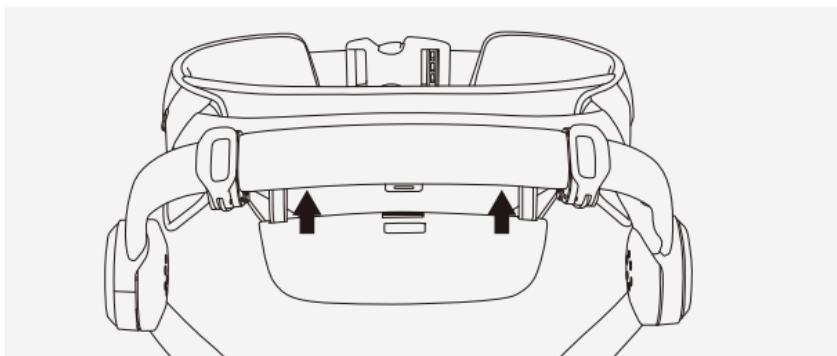
- Hypershellの公式充電デバイスはオプションであり、別途購入する必要があります。
- 電源コードを差し込む前に、バッテリーポートと充電ポートが乾いていることを確認してください。
- サードパーティ製の充電器がUSB-C接続ポートをサポートしていることを確認してください。
- サードパーティの充電器の異なる電力定格は、充電効率の変動につながる可能性があります。

3.4 バッテリーを取り外して挿入する

バッテリーを取り外すには、バッテリーリリースボタンを長押しして、ヒップレバーからバッテリーを引き出します。



バッテリーを挿入するには、ヒップレバーのバッテリーロックポストをバッテリーのくぼみに合わせます。ロック音が聞こえるまで、以下のようにバッテリーを方向に引っ張ります。

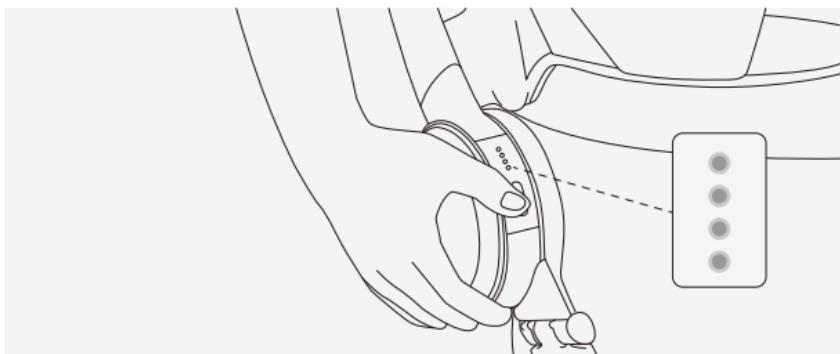


警告する

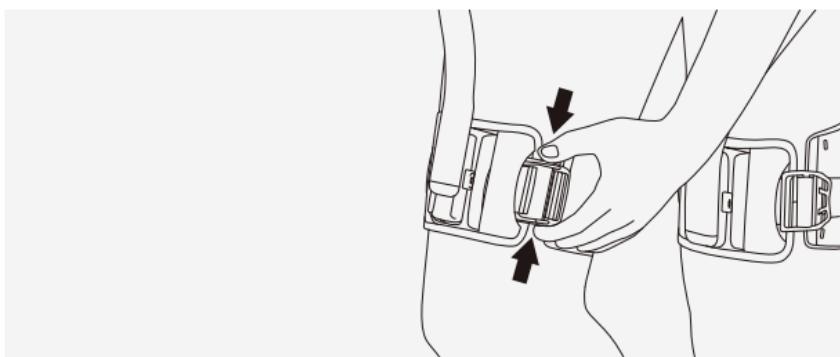
- ・ バッテリーが正しく確実に取り付けられていることを確認してください。

4. デバイスを外す

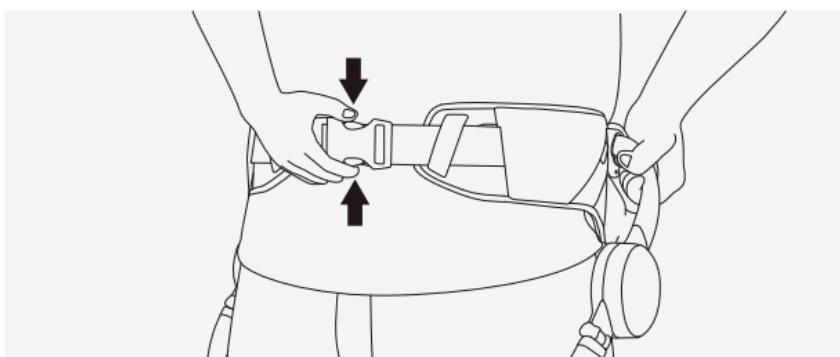
4.1 デバイスの電源を切る



4.2 レッグバックルの両側のボタンを長押しして、レッグストラップを外します。



4.3 ヒップバックルの両側にあるボタンを長押しして、ヒップベルトを外します。必要に応じて、他の人にヒップバックルを握ってもらってください。



注意

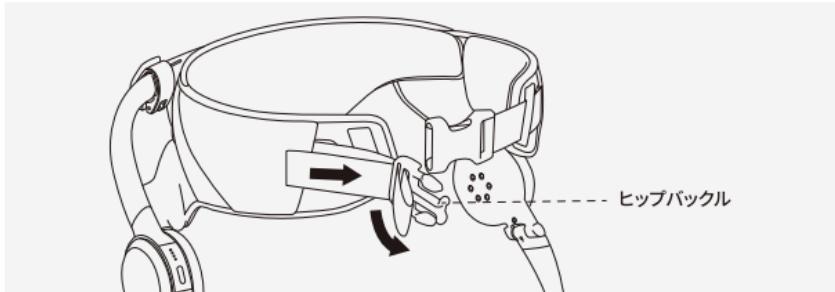
- 注意防止设备在脱下时突然摔落。

5.柔らかい生地の交換

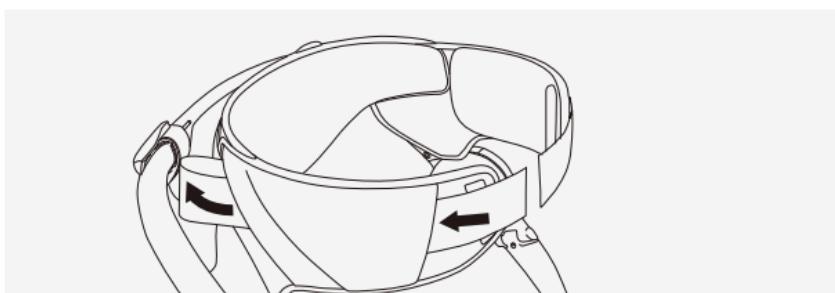
柔らかい生地は消耗品であり、定期的な返品が推奨されています。

5.1 ヒップベルトの交換

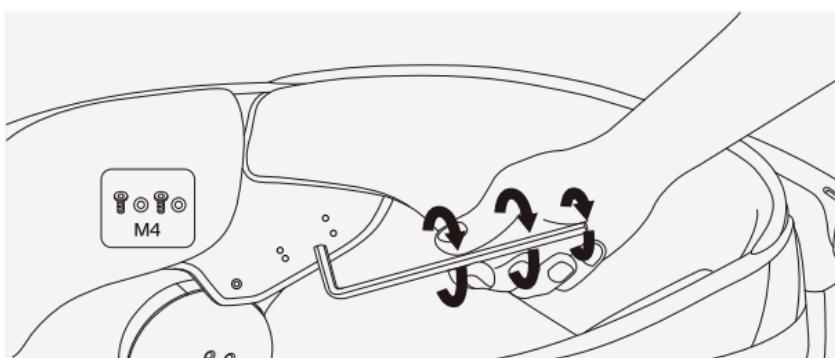
- 右側の交換過程を例にとってみます。ヒップバックルを外します。



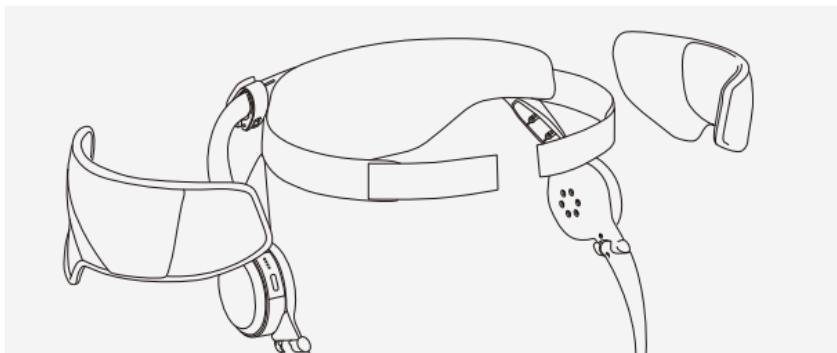
- ヒップベルトストラップを取り外します。



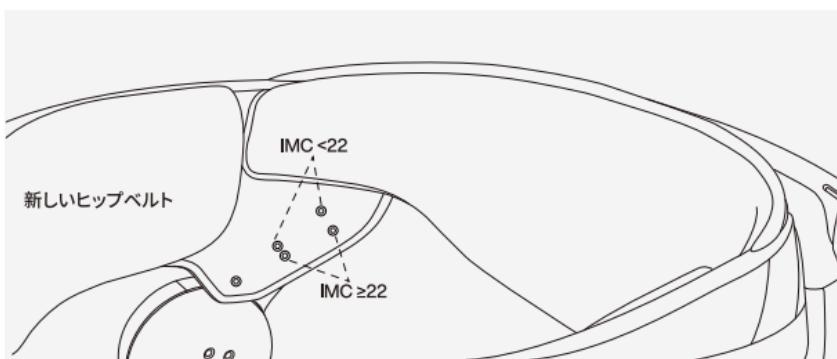
- 袋の中のスクリュードライバーを使用し、ネジを反時計回りに回転させて緩めます。慎重にネジを外し、安全に保管してください。紛失しないように注意してください。



d) ヒップサポートからヒップベルトを外します。



e) 新しいヒップベルトをヒップサポートに取り付け、ネジ穴が揃っていることを確認してください。

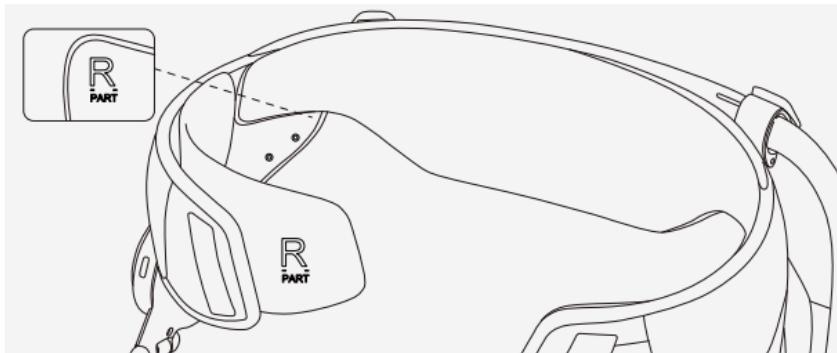


f) ネジを穴に戻し、スクリュードライバーを使用して時計回りに締めます。



g) 左側で過程a)-f)を繰り返します。

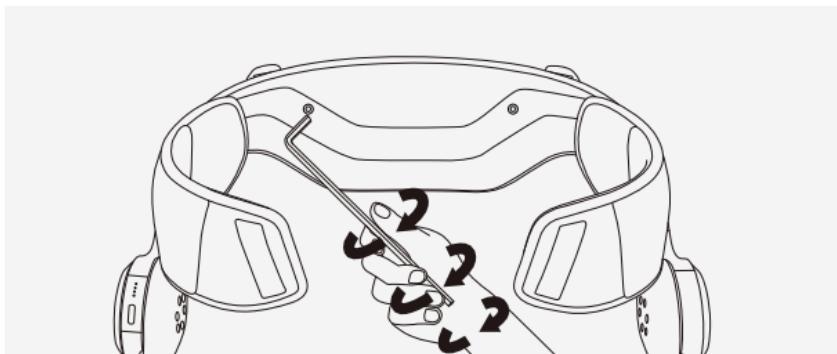
h) 両方のヒップベルトの方向マークがヒップサポートのマークと一致していることを確認することを忘れないでください。



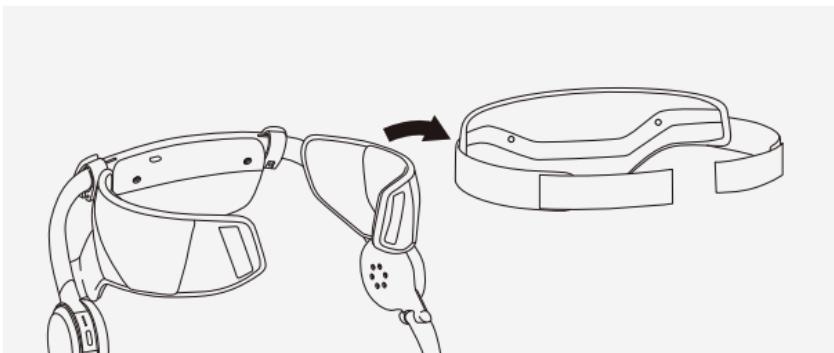
i) ヒップベルトストラップからヒップレストを外してください。



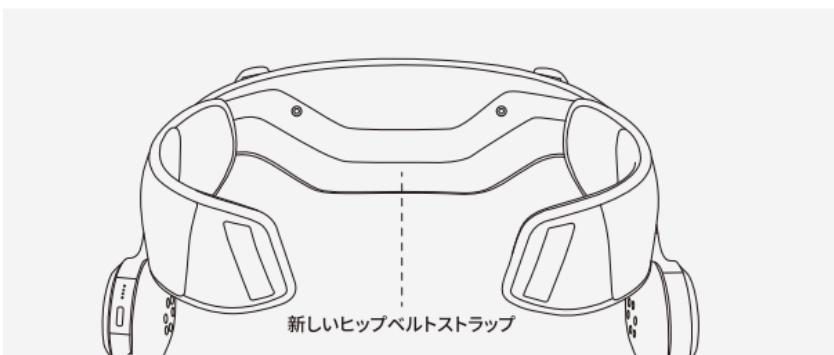
j) ネジを反時計回りに回して緩めます。慎重にネジを外し、安全に保管してください。紛失しないように注意してください。



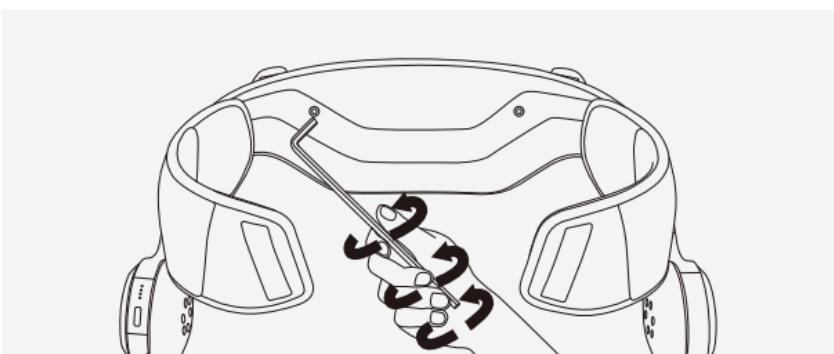
k) ヒップレバーからヒップベルトストラップを外します。



l) 新しいヒップベルトストラップをヒップレバーに取り付け、ネジ穴が揃っていることを確認してください。



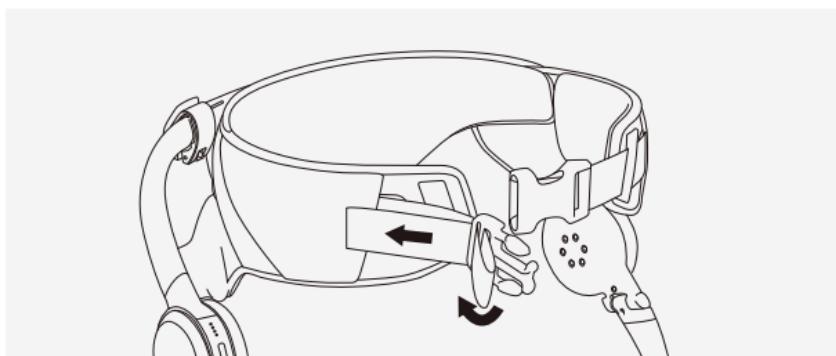
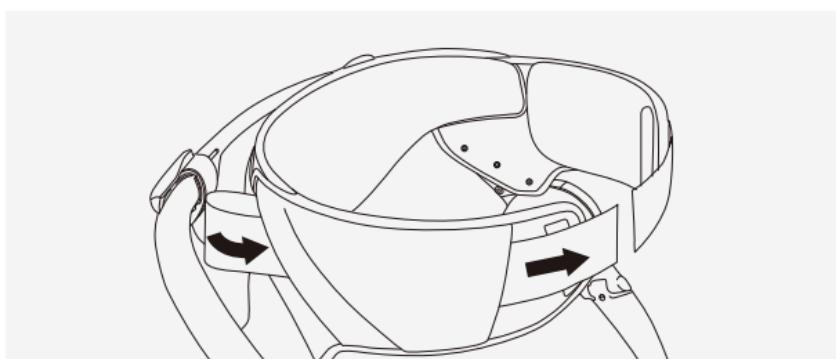
m) ネジを穴に戻し、ドライバーを使って時計回りに締めます。



n) ヒップベルトストラップに新しいヒップレストを取り付けます。



o) ヒップベルトストラップを両側のヒップベルトとヒップバックルに通します。

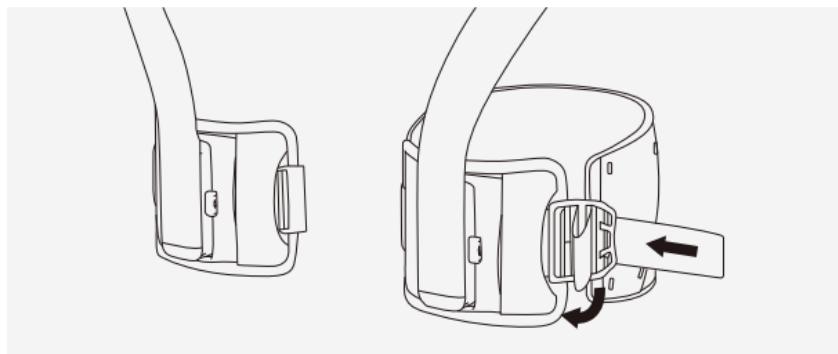
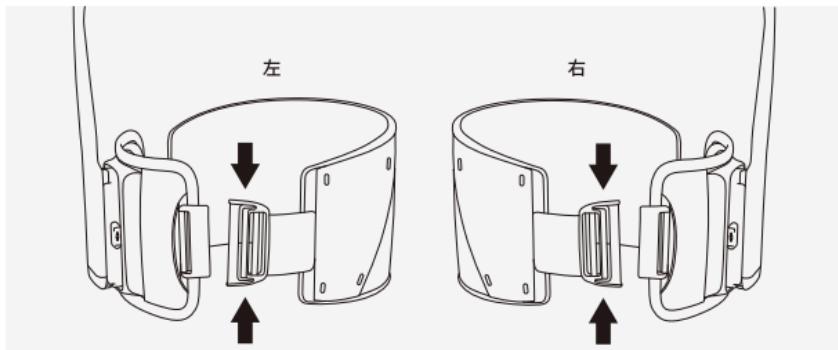


注意してください

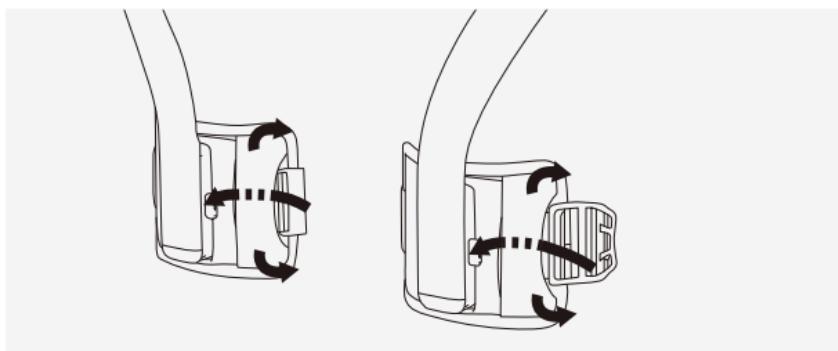
- 上の図に示されている矢印の方向に従うようにしてください。

5.2 レッグストラップの交換

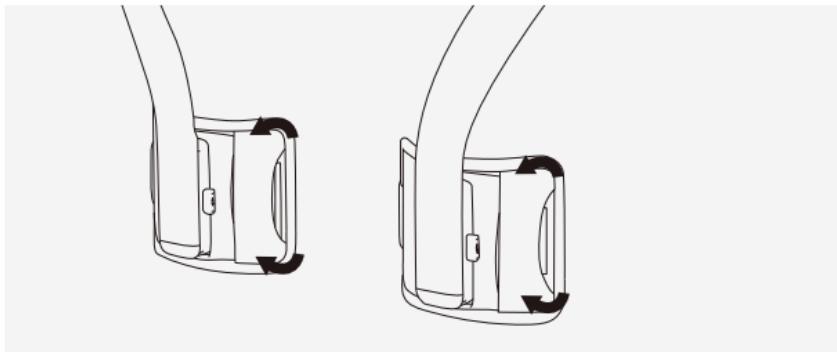
a) 両側のレッグバックルのロックを解除して、バックレッグストラップを取り外します。



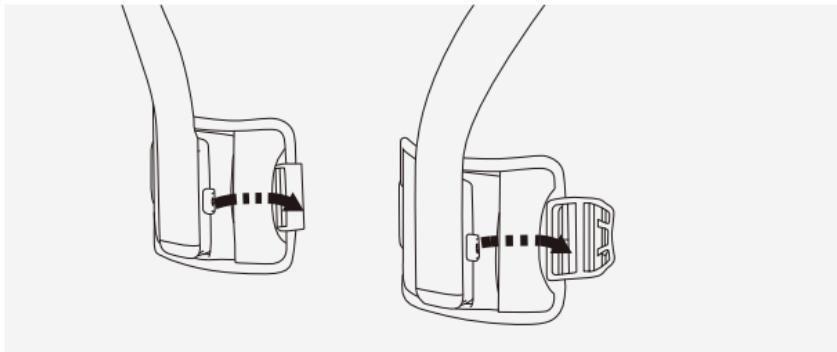
b) 生地の下にあるレッグレバーの開口部からレッグバックルを外してください。



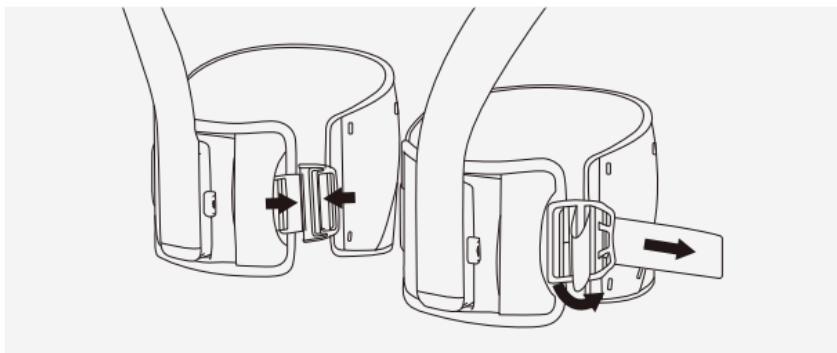
c) 新しいフロントレッグストラップを用意します。フロントレッグストラップの2つの織り部分をレッグレバーの端に滑り込ませます。



d) レッグバックルをレッグレバーの開口部に力を入れて押し込みます。



e) 新しいバックレッグストラップをフロントレッグストラップに取り付け、以下に示すようにバックルをロックしてください。



メンテナンスと保管

1. 定期メンテナンス:

- ・ 1.1 ボディ構造
- ・ 柔らかく湿った布でボディの構造を優しくきれいにしてください。
- ・ 取り除きにくい汚れや傷は、歯ブラシと歯磨き粉でこります。濡れた布できれいに拭いてください。

注意

- ・ アルコール、ガス、ディーゼル、アセトン、その他の腐食性および揮発性の化学溶剤でボディ構造を清掃しないでください。これらの物質は外観や内部部品を損傷する可能性があります。
- ・ パワーワッシャーや高圧ホースでボディ構造を洗浄したり、加圧または高速の水にボディ構造をさらしたりしないでください。
- ・ クリーニング中に充電ポートやバッテリーポートの金属端子に水を入れないでください。

1.2 ヒップベルトとレッグストラップ

ヒップベルトとレッグストラップがナイロン製の場合は、柔らかい濡れた布で拭いてください。

- ・ 洗濯機の使用は避けてください。激しい搅拌は素材の退色や変形を引き起こす可能性があります。
- ・ 転倒しないでください。自然乾燥させてください。
- ・ 退色や変形を防ぐために、長時間の日光や高い環境を避けてください。

ヒップベルトとレッグストラップがGORE-TEX素材で作られている場合は、濡れた布と中性洗剤で拭いてください。GORE-TEX保護スプレーを定期的に使用して、素材の防水性を回復させてください。

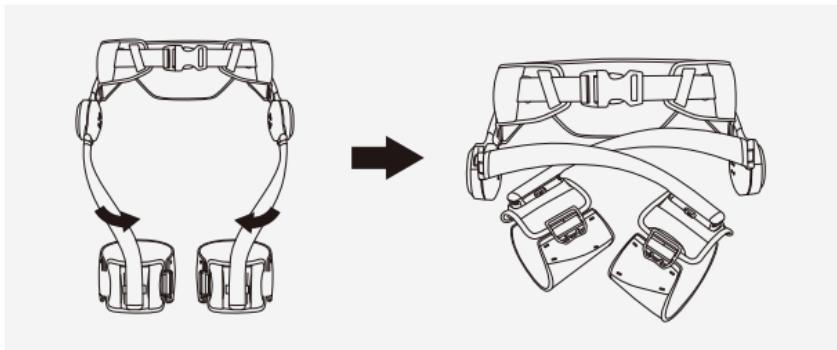
- ・ 漂白剤や強アルカリ成分を含むクリーナーの使用は避けてください。それらは素材の性能を損なう可能性があります。
- ・ 洗濯機の使用は避けてください。激しい搅拌は素材に損傷を与える可能性があります。
- ・ タンブル乾燥や直射日光にさらさないでください。

注意

- ・ 目に見える摩耗、裂け、破損、変形、またはその他の損傷がある場合は、定期的にヒップベルトとレッグストラップを交換してください。

2. ストレージ

2.1 本体の構造を折りたたむために、2つの脚レバーを内側に回転させてください。



2.2 本機は乾燥した風通しの良い場所に保管してください。屋外や直射日光が当たる場所に保管しないでください。

2.3 指定された範囲外の高温または低温の環境での保管や充電は避けてください。このような環境はバッテリーの寿命を縮め、故障の原因となります。温度や湿度の急激な変化は避けてください。

2.4 室温で使用すると、バッテリーの範囲と性能が最も良くなります。低温では範囲と性能が低下し、温度が上ると回復します。

2.5 3ヶ月以上デバイスを使用していない間、最適な状態に保つために40%～60%まで充電してください。

3. 廃棄



3.1 デバイスを廃棄する際には、電子デバイスに関する地域の規制に従ってください。

3.2 バッテリーを完全に放電した後、特定のリサイクル容器に廃棄してください。通常のごみ容器には廃棄しないでください。バッテリーの廃棄とリサイクルに関する地域の規制に厳密に従ってください。

3.3 過放電後に電源が入らない場合は、すぐにバッテリーを廃棄してください。

3.4 バッテリーの電源オン/オフボタンが無効になっていて、バッテリーを完全に放電できない場合は、専門のバッテリー廃棄/リサイクル業者にお問い合わせください。

トラブルシューティングガイド

1. 電源投入および起動の問題

バッテリーが接続され、十分な電力が供給されていることを確認してください。問題が解決しない場合は、Hypershellテクニカルサポートにお問い合わせください。

2. コントロールボタンを押してモードを切り替えると、Hypershellが反応しません。

Hypershellテクニカルサポートにお問い合わせください。

3. コントロールボタンを押すとライトが点灯しません。

Hypershellテクニカルサポートにお問い合わせください。

4. Hypershell+アプリで操作すると、デバイスが応答しない。

1. Bluetooth接続が正常に確立されているかどうかを確認します。

2. アカウントにログインしているかどうか、またはログイン資格情報が正確かどうかを確認します。

3. Hypershell+アプリのバージョンを最新バージョンに更新してください。

4. 問題が解決しない場合は、Hypershellテクニカルサポートにお問い合わせください。

5. Hypershell+アプリでアカウントネームまたはパスワードを忘しました。

1. パスワードを忘れた場合は、ログインページの「パスワードを忘れた場合」をクリックしてパスワードをリセットしてください。

2. アカウント名とパスワードを忘れた場合は、登録されているメールアドレスを探してください。そうでない場合は、新しいアカウントを作成する必要があります。

6. Hypershell+アプリにデータを同期できません。

1. Bluetooth接続が正常に確立されているかどうかを確認します。

2. アカウントにログインしているかどうか、またはログイン資格情報が正確かどうかを確認します。

3. Hypershell+アプリのバージョンを最新バージョンに更新してください。

4. 問題が解決しない場合は、Hypershellテクニカルサポートにお問い合わせください。

7. 工場出荷時の設定にリセットする手順

工場出荷時のデフォルトにリセットするには、Hypershell+アプリを使用してください。

8. Hypershell+APPにエラーコードが表示された場合は、以下のチャートの解決策に従ってください。

エラーコード	エラー内容	ソリューション
エラー-00	モーターが過熱しています。	冷却後、室温が回復したら再起動を試してください。
エラー-01	バッテリーの充電が不足しています。ハイバーモードは利用できません。	请立即停止设备。电池充好电后可以重新启动。
エラー-02	バッテリー温度が最適レベルを下回っています。	请等待电池温度恢复正常后再重新启动设备。

エラー03	バッテリー温度が高すぎます。	すぐにデバイスを停止してください。バッテリーが充電され次第、再起動することができます。
エラー04	絶対位置センサーが故障しました。	デバイスを再起動する前に、バッテリーの温度が正常に戻るまでお待ちください。
エラー05	相対位置センサーが故障しました。	デバイスを再起動する前に、バッテリーの温度が正常になるまでお待ちください。
エラー06	CAN通信エラーを検出しました。	保証、修理、または返品サービスについて、カスタマーサービスにご連絡ください。
エラー07	空気圧センサーが故障しました。	保証、修理、または返品サービスについて、カスタマーサービスにご連絡ください。
エラー08	加速度センサーとジャイロセンサーが故障しました。	保証、修理、または返品サービスについて、カスタマーサービスにご連絡ください。
エラー09	地磁気センサーが故障しました。	保証、修理、または返品サービスについて、カスタマーサービスにご連絡ください。
エラー10	ウエストベルトの緩みを検出しました。	説明書に従って再度製品を適用すると、システムが再度検出します。
エラー11	脚ベルトの緩みを検出しました。	説明書に従って再度製品を適用すると、システムが再度検出します。
エラー12	レッグストラップの外れを検出しました。	説明書に従って再度製品を適用すると、システムが再度検出します。
エラー13	バッテリーの過充電保護が作動しました。	デバイスの使用を中止し、バッテリーが冷えるのを待ち、接続を確認し、必要に応じてカスタマーサービスに連絡してください。
エラー14	バッテリーの過放電保護が作動しました。	デバイスの使用を中止し、バッテリーが冷えるのを待ち、接続を確認し、必要に応じてカスタマーサービスに連絡してください。

エラー15	バッテリーの過電流保護が作動しました。	デバイスの使用を中止し、バッテリーが冷えるのを待ち、接続を確認し、必要に応じてカスタマーサービスに連絡してください。
エラー16	バッテリーの短絡保護が作動しました。	デバイスの使用を中止し、必要に応じてカスタマーサービスに連絡してください。
エラー17	バッテリーの過熱保護が作動しました。	バッテリーの温度が正常に戻るまで、再起動を待ってください。
エラー18	バッテリーの過冷却保護が作動しました。	バッテリーの温度が正常に戻るまで、再起動を待ってください。
エラーr19	バッテリー通信障害が検出されました。	問題が解決しない場合は、修理または返品サービスを利用することができます。
エラー20	モータードライブボードの温度が高すぎます。	保証、修理、または返品サービスについて、カスタマーサービスに連絡してください。
エラー21	モーター駆動障害。	保証、修理、または返品サービスについて、カスタマーサービスに連絡してください。
エラー22	充電モジュール障害。	保証、修理、または返品サービスについて、カスタマーサービスに連絡してください。

認証

1. FCCの証明

このデバイスはFCC規則の第15部に準拠しています。動作は以下の2つの条件に従います:(1) このデバイスは有害な干渉を引き起こさない可能性があります。(2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、受信した干渉を受け入れる必要があります。

コンプライアンス責任者によって明示的に承認されていない変更または修正は、ユーザーが機器を操作する権限を無効にする可能性があります。

注:この装置はテストされ、FCCの規則の部分15に従ってクラスBのデジタル装置のための制限に従うために見つけられました。これらの制限は住宅の取付けの有害な干渉に対して適度な保護を提供するように設計されています。

この機器は用途を生成し、無線周波数エネルギーを放射することができ、指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置で干渉が発生しない保証はありません。この機器がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合、機器をオフまたはオンにすることで判断できます。ユーザーは、以下のいずれかの措置によって干渉を修正することをお勧めします。

- ・受信アンテナを再配置または再配置します。
- ・装置と受信機の間の距離を増やしてください。
- ・受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに機器を接続してください。
- ・ディーラーまたは経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

FCCのRF放射線暴露に関する声明

この装置は、制御されていない環境のために定められたFCCの放射線被曝限界に準拠しています。この装置は、ラジエーターとあなたの体との間に20 cmの最小距離で設置および操作する必要があります。この送信機は、他のアンテナまたは送信機と一緒に配置または動作してはなりません。

FCC注意:コンプライアンスを担当する当事者によって明示的に承認されていない変更または変更は、ユーザーがこの機器を操作する権限を無効にする可能性があります。

2. カリフォルニア州警告

この製品には、がん、先天性欠損症、またはその他の生殖に悪影響を与えるとカリフォルニア州で知られている鉛を含む化学物質が含まれています。

3. 欧州連合のコンプライアンス声明

重要なWEEE信息



WEEE廃棄物およびリサイクル情報この製品の正しい廃棄。このマーキングは、この製品をEU全域の他の家庭廃棄物と一緒に廃棄するべきではないことを示しています。

制御されていない廃棄物処理による環境や人間の健康への可能性のある害を防止するために、資源の持続可能な再利用を促進するために責任を持ってリサイクルしてください。使用済みのデバイスを返品する場合は、返品・回収システムを使用するか、製品を購入した小売業者に連絡してください。彼らはこの製品を環境に優しいリサイクルのために受け取ることができます。

欧州連合のバッテリーリサイクル情報。



電池または電池の包装は、電池・蓄電池および廃電池・蓄電器に関する欧州指令 2006/66/EC および改正 2013/56/EU に従って表示されています。

指令は、欧州連合全域で適用される使用済みバッテリーおよび蓄電池の返品およびリサイクルの枠組みを決定するものであります。このラベルは、バッテリーが廃棄されるのではなく、この指令に従って寿命の終わりに回収されることを示すために、さまざまなバッテリーに適用されます。

欧州指令2006/66/ECおよび改正2013/56/EUに従い、バッテリーと蓄電池には、寿命終了時に別々に回収してリサイクルすることを示すラベルが付けられています。バッテリーのラベルには、バッテリーに関する金属の化学記号(鉛のPb、水銀のHg、カドミウムのCd)も含まれる場合があります。バッテリーと蓄電池のユーザーは、未分別の市町村廃棄物としてバッテリーと蓄電池を処分してはならず、バッテリーと蓄電池の返却、リサイクル、処理に関して顧客が利用できる収集フレームワークを使用する必要があります。有害物質の存在によるバッテリーと蓄電池の環境および人間の健康への潜在的な影響を最小限に抑えるために、お客様の参加が重要です。

電気・電子機器(EEE)を廃棄物収集ストリームまたは廃棄物収集施設に配置する前に、バッテリーおよび蓄電池を含む機器のエンドユーザーは、別々の収集のためにそれらのバッテリーと蓄電池を取り外す必要があります。

4. 有害物質使用制限(RoHS) 指令

付属部品(ケーブル、コードなど)を備えたこのHypershell製品は、電気・電子機器における特定の有害物質の使用を制限する指令2011/85/EU(「ROHSリキャスト」または「ROHS 2」)の要件を満たしています。

商標および法的声明

Hypershellは、Hypershell株式会社（以下「Hypershell」と略します）およびその関連会社の商標です。本マニュアルに記載されている製品名、ブランド名などは、それぞれの所有会社の商標または登録商標です。本製品およびマニュアルの著作権はHypershellに帰属し、すべての権利はHypershellに帰属します。本製品またはマニュアルのいかなる部分も、Hypershellの事前の書面による同意または許可なしに複製することはできません。

法律および規制に従い、Hypershellは、本文書および本製品に関連するすべての文書の最終的な解釈を行う権利を留保します。本文書は、事前の通知なしに変更（更新、改訂、または終了）される場合があります。最新の製品情報については、Hypershellの公式ウェブサイト<https://www.hypershelltech/support/>をご覧ください。

この内容は変更される可能性があります。

このドキュメントに関するご質問がある場合は、

feedback@hypershell.techまでお問い合わせください。

著作権©2024 Hypershellすべての権利予約されています。

Facebook、Instagram、X、Youtubeでフォローしてください。